# 平成27年度 会務 事業計画

# 1 会 務

- 1 理 事 会……1回
- 2 常任理事会……8回
- 3 そ の 他……副理事長会、事務局会、各委員会、支部長会議等は 必要に応じて開催する。

# 2 事業

## 1 競技委員会

### 《重点施策》

- ア 競技委員会の強化
  - 委員会を年に1回以上実施する。
  - ・各連盟/支部の情報及び備品を共有する。※大会での気づき事項、高価な備品
- **イ** 県協会が主管する特別大会の円滑なる競技運営を図る。
  - ・2015/16 V・リーグ 岐阜大会
- ウ 県内実施競技会の日程調整及び会場を確保し、円滑な運営を行う。
- エ 他委員会との連携、交流を図る。

## 《事業計画》

- ア 県内実施競技会への参加
- イ 東海連盟競技委員長会議への参加(5月・12月)
- ウ 全国競技委員長研修会への参加(3月)
- エ 県内競技委員会の開催(3月末)

## 《その他》

- ア 備品・消耗品の管理強化
- イ 備品・消耗品の購入
  - ・クリアーBOX 数箱 (備品・消耗品の収納箱)
  - ・各種テープ類 (在庫使用後)

## 2 審判委員会

## 《重点施策》

ア、審判判定基準の確立とゲーム運営の円滑化を図る。

- a) 全国6人制審判講習会及び全国9人制審判講習会へ参加して、改正されたルール及びその取り扱い、そして判定基準などを正確に理解するように努める。
- b) 東海ブロックA級審判員研修会へ参加して、指導的立場のA級審判員の判定基準及 び取り扱いの統一化を図る。
- c) 県内・各地区・各種別審判伝達講習会を開催し、審判員に対し、競技規則及びその 取り扱いに関する一層の理解と正確なルールの適用を求め、ゲームを円滑に運営で きるように指導する。□
- イ、実働審判員の数を増やすとともに底辺の拡大を図る。
  - a) JVA-A級審判員資格取得審査講習会に参加する。
- b) JVA-B・C級審判員資格取得審査講習会を実施する。
- c) GVA-A・B級審判員資格取得講習会を実施する。

- d) 若手審判員や女性審判員の人材を発掘し、育成に努める。
- e)各種別において、帯同審判員制度を確立して、新しい審判員の発掘・育成に努める。
- f)生涯スポーツ社会で活躍できる熟年層スタッフの活動機会を広げる。
- ウ、審判技術向上のための研修に努める。
  - a) JVA6人制A級審判員強化事業及びJVAレフェリースクール(Vスクール)に参加して、トップレベルでの審判実践が行なえるような審判技術を習得する。
  - b)全国大会・東海大会へ積極的に審判員を派遣する。
  - c) 全国ラインジャッジ・クリニックに参加して、ラインジャッジのスキルアップに努める。
  - d)全国上級判定員認定講習会に参加して、判定員のスキルアップに努める。
  - e) 【天皇杯・皇后杯全日本バレーボール男女選手権大会東海ブロックラウンド】に向けて、事前研修会を実施し、審判員のスキルアップに努める。□
- 工、中堅審判員の指導力向上に努め、その育成を図る。
  - a) 各種競技会において、コントローラーなど指導的役割を務められる人材の育成に努める。
  - b) レフェリーセミナー等を通して、指導的立場の審判員の育成及び指導方法の統一化 を図る。
- オ、審判委員会の組織の充実を図り、審判員の把握に努める。
  - a) 各種別委員会及び各地区委員会の充実を図る。
  - b) 各部会の充実を図り、審判委員会の運営の円滑化に努める。
- カ、審判員の地位向上と審判活動の環境向上に努める。

### 《事業計画》

#### JVA・東海ブロック事業計画

No.	事業名	期日	場 所	参加人数
1	平成27年度東海ブロック A 審判講習会	4/12	豊田合成 健康管理セン ター (稲沢市)	10~12名
2	平成27年度全国ラインジャッジ・クリニック	5月	大 阪	1~2名
3	平成27年度6人制レフェリースクール(Vスクール)	5・9・10月	*	1名
4	平成27年度A級審判員資格取得審査講習会	8月	近畿大学 (東大阪)	1名
5	平成27年度JVA6人制A級審判員強化事業	12月	東京・愛知	数名
6	平成27年度全国審判委員長研修会	H28. 3月	東京	1名
7	平成27年度全国6人制審判講習会	H28. 3月	東京	3~5名
8	平成27年度全国9人制審判講習会	H28. 3月	大 阪	2~3名
9	平成27年度全国全国判定員指導員研修会	H28. 3月	東京	1名
10	東海連盟審判委員長会議	5月・12月	*	1名
11	全国・中部・東海大会への審判員の派遣	*	各地	*

#### 県内事業計画

No.	事 業 名	期日	場所	参加人数
1	平成27年度岐阜県6・9人制審判伝達講習会	4/18	関市総合体育館	*
2	天皇杯・皇后杯東海ブロックラウンド事前審判研修会	5~8月	*	*
3	審判員指導者講習会(レフェリー・セミナー)	*	*	*
4	2015/16 V プレミアリーグラインジャッジ・ 技術統計員研修会	*	*	*
5	JVA-B/JVA-C級審判員資格取得審査講習会	*	*	*
6	GVA-A/GVA-B級審判員資格取得審査講習会	数回	*	*
7	平成27年度審判員総会	H28. 2月	可茂地区	*
8	審判常任委員会・審判運営委員会	3~4回	各 地	*
9	県内大会への審判員の派遣	*	*	*

## 3 指導普及委員会

### 《重点施策》

- ア (公財)日体協公認指導者を養成をする。
- イ (公財)日体協公認指導者の有資格者の資格更新を図る。
- ウ 指導者の資質向上。
- エ 他の業務部・専門部・地区協会や関連団体等と連携し各種事業を円滑に推進する。

### 《事業計画》

- ア、スポーツ指導員養成講習会を開催する
- イ、都道府県別指導者義務研修会を開催する
- ウ、ソフトバレーボールの小学生への教材化研修会を開催する。
- 工、各支部、種別の指導普及委員と連携し、各種事業への支援を行う
- 1. 指導普及委員会を開催(年2回)
- 2. (公財) 日体協公認スポーツ指導者養成講習会『専門科目』の開催
- 3. 日本スポーツマスターズ2015岐阜県男女予選会の開催
- 4. JVAゴールドプラン ソフトバレーボール授業支援の実施
- 5. JVAゴールドプラン アシックス/ミズノ バレーボール教室の実施
- 6. JVAゴールドプラン Vリーグ選手と一緒にバレーボール教室の実施
- 7. 都道府県別指導者研修会(バレーボール)の開催

## 4 競技力向上対策委員会

### 《重点施策》

- ア、さまざまな事業を計画的系統的に行い、本国体で入賞できる競技力を付ける。
- イ、ジュニア層の発掘、強化を図るとともに、ジュニア向けの指導方法の確立も目指す。
- ウ、大学、髙校との連携で、ビーチバレーボールの強化も図る。

### 《事業計画》

- ア、前期は、各国体種別の強化を中心に、後期は、ジュニア層の強化·普及活動に力点を 置き活動する。
- イ、年間を通して、計画的にジュニアグローアップ作戦を展開し、 段階的に競技力の向上を図る。

## 5 事業委員会

## 《重点施策》

- ア、事業委員会組織の再編
  - 各支部、連盟から事業委員を集い、委員会組織を構築する。
  - 特別大会の実施に当たっては、事業委員会で決定し実施する。
- イ、岐阜県協会が主管する特別大会の円滑な事業運営を行う。

## 《事業計画》

- ア、2015/16 V・リーグ岐阜大会等を実施する。
- イ、Vリーグ実施計画の提出前に事業委員会を開催する。
- ウ、事業委員会の備品等の整理、保管を実施する。
- エ、Vリーグ事務局の設置について検討する。
  - これまでの事務局機能の検証と今後の在り方
- オ、特別大会の大会役員の配置について検討する。
  - 総務部、競技部、審判部、報道部、事業部等の役割分担
  - ・大会役員の委嘱方法(選任・依頼方法・委嘱状の発送など)

## 6 障がい者委員会

### 《重点施策》

- ア、聴覚・知的・精神の各障がい者チーム及び、岐阜県障害者スポーツ協会等の関係 団体との連携を図り、組織作りを推進し体制を強化する
- イ、聴覚・知的・精神の各障がい者バレーボール競技者の普及と全国障害者スポーツ 大会出場及び上位入賞に向けた競技力の向上を推進する

### 《事業計画》

- ア、聴覚・知的・精神の各担当者及び、岐阜県障害者スポーツ協会等の関係団体との 打ち合わせ会議を計画し開催する
- イ、バレーボール競技者普及のための講習会やVリーグ観戦事業、競技力向上のため の練習会等を計画し開催する

## 7 事 務 局

## 《事業》

- ア、『平成27年度 バレーボール要覧』のHPへの掲載
- イ、 大会結果のHPへの掲載
- ①大会結果の早期把握に努め、正確かつ迅速に結果を掲載する
- ②大会組合せについても、出来るだけ掲載出来るように努める

### 《会 計》

- ア、予算に基づき、円滑並びに適正に執行する
- ①会計の明朗化、迅速化、適正化に努める
- ②証拠書類の完備、振込等による支出、複数による調書の確認を行う
- イ、積極的な広報活動及び広告等収入のアップを図る
- ①替助会員の発掘に努める

### 《連絡調整》

- ア、理事・常任理事会の召集
- イ、各関係機関との連絡調整を図る
- ①関係機関の対応者の分担制を敷き、迅速な対応に努める
- ②各委員会との連絡を密にし、迅速な対応に努める
- ウ、その他慶弔等に関する諸連絡
- ①慶弔に関する情報の早期入手、早期連絡を図る
- ②正確性、迅速化を図るため、メールを活用した連絡網並びに連絡方法の改善を図る

### 《重点施策》

- ア、事務局体制の整備を図る
- ①各支部・種別の事務局長(総務委員長等)と事務局との連携を緊密にする ・事務局長(総務委員長)会議の開催
- ②各種県内大会・東海大会・全国大会の円滑な事務処理並びに会計処理に努める
- イ、協会ホームページの充実について
- ①ホームページの内容を充実する

岐阜県バレーボール協会ホームページアドレス http://www18.ocn.ne.ip/~gva-ko